2008(平成20)年12月18日創刊
発　行：小布施まちづくり委員会
会　長：工藤 陽輔
事務局：小布施町企画財政課企画交流係

Obuse Machizukuri Voice

小布施まちづくりボイス

第37号　2026(令和8)年3月20日発行
制作：広報委員会
編集：橋本 緑

令和７年度下期活動報告

共 育部会

12月14日㈰、公民館にて**「子どもの発達って面白い！～第12回おぶせ未来共育会議～」を開催！**

講師はテレビでも活躍されている名古屋短期大学の山下直樹先生。「子どもの発達」をテーマに、笑いあり、学びありの充実した時間となりました。

講義では、子どもの何気ない行動や遊びが、いかに成長に大切かを教えていただいたほか、後半にはみんなで「わらべうた」を体験。**肌と肌が触れ合い、五感を刺激するわらべうたは、親子の絆を深める魔法のツールのよう**でした。

時代とともに、わらべうたや手遊びに触れる機会は減っています。だからこそ、その魅力を町民の皆さんに伝え続けていくことが大切だと再確認しました。

まちづくり委員会でも、この学びを次の活動につなげていきます！

環 境部会

環境を考える部会では、**共育部会との共催で「リペアカフェ」上映会と暮らしの中の「リペア」展を開催**しました。

映画は、壊れたものを直すことで思い出や人とのつながりも取り戻していく「リペアカフェ」が舞台です。

そして展示では小布施で「リペア」を実践されている方々や作品を紹介。監督のメッセージなども上映し、展示では和洋服のリサイクル作品、端切れや廃繊糸での織物をはじめ、身近にあるさまざまな「リペア」作品が並びました。

今回は**展示の場で参加者の交流が始まったり、小布施にも「リペアカフェ」を期待する声も聞こえたり**して今後の活動の励みとなりました。展示にご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。

安 全部会

「小布施住民防災フェス」を町の公民館講堂で開催しました。**山崎講師から「災害支援から見えた安心な地域とは」と題した講義**があり、災害地域の支援体験、AR技術による災害デジタル疑似体験をしました。ほかに心肺蘇生マネキンでの実習や避難テントの作り方、小型の太陽熱温水実験、展示コーナーに地域の古地図や非常食など盛りだくさんの展示品について実習や説明を受けました。

また、ワークショップ前に当部が開発した「小布施防災すごろく」ゲームの実施や防災に関する意見交換を行い、最後に**総括指導の内山講師から災害支援は住民主体でなければ成功しない**とのお話をいただきました。

今回は、県・町行政や大学・社協などとの防災共有が図れました。

福 祉部会

3月7日㊏に**「自分史＆未来日記」の書き方講座を開催**しました。テラソの志賀館長に講師をお願いし、参加者から要望の多かった書き方について実践する時間を持ちました。

昨年の秋には、認知症の方がホールスタッフを務めるイベント型カフェ「ゆるっとカフェ」（主催：町社会福祉協議会）にスタッフとして、またお客として、参加・協力しました。今後このような場が多く開催され、認知症の理解や活躍できる場が出来ればと感じました。

最後に活動報告ではありませんが、今後の活動につながる出来事がありましたので、ご紹介します。全身マヒ症状をお持ちの成人の方が来町予定とのことで、**町内でオムツ交換できるトイレ**が無いか問い合わせがありました。結果、町内には設備が無いことが判明。現状の福祉トイレの更なる充実に向けて、活動していきたいと思います。

Obuse Machizukuri Voice

交流部会の活動

移住者交流会

昨年11月に、**小布施町との共催で「移住者交流会」を開催**しました。最近町に移住した皆さまと、まちづくり委員会のメンバーや地域おこし協力隊員など町で活動している人たちが参加。

交流部会員でもある坂原さんのお店「手打百藝おぶせ」でおいしいおそばと天ぷらをいただきながら、小布施の魅力や課題などについて話しました。

小布施の魅力としては、コンパクトさや町の人が元気なところなど、課題としては、自治会やごみステーションのルールのわかりにくさなどが挙がりました。**出身都道府県が同じ人たち同士の出会いなど予想外のつながり**もあり、話が弾む楽しい時間でした。

交流の宴

昨年度に引き続き、今年度も**町内の酒蔵・飲食店・生産者のお酒や食べ物を味わいつつ町民同士が語らう「交流の宴」を開催**しました。

今年度はイベントの少ない冬季に開催し、新企画として町民によるステージ発表を行いました。たくさんの方にお越しいただき、くつろいだ雰囲気の中で、昔からの知り合いとも初めましての方とも語り合う場となりました。

ステージ発表ではえべさの会、小布施フルート同好会、小布施けん玉クラブ、フラスクールLōkahi Laniが発表してくださり、会場も大いに盛り上がりました。ご協力いただいた酒蔵・飲食店・生産者の皆さま、発表者の皆さまに、この場を借りて感謝申し上げます。

新入会員です！ 岩間（いわま） 信彦（のぶひこ） さん

去年の４月に兵庫県から小布施町に移住をし、安全部会に入部した岩間信彦です。父親として、子どもや地域の安全に興味があり、安全部会の一員としてお役に立ちたいと思っています！

これから町の皆さまと良き関係を築き、小布施町がよりよい町になるように楽しく活動をしていきたいと思います。

随時新規会員募集中！　活動詳細はこちら →

小布施 まちづくり 委員会

会長からひとこと。

この2年間、皆さまとともに歩んでこられたことに、心より感謝いたします。

ここで次の会長へバトンタッチいたします。ボランティア活動だからこそ、無理なく楽しく続けられる雰囲気づくりを大切にしてきたつもりです。

これからも、みんなで支え合い、助け合い、一人ひとりが主体となってつくる、持続可能なまちづくり委員会であってほしいと願っています。町民自らがまちの未来を考える、この尊い活動が次世代へとつながりますように。

第9期会長　工藤陽輔